

# 公約実現・市民くらし応援の市政へ



発行：日本共産党  
伊那市委員会  
伊那市狐島3879  
TEL：72-2465  
ホームページ  
「JCP上伊那」



## 共産党市議選で3議席確保

4月の伊那市議選は、定員21に対し21人の立候補者で無投票当選になりました。共産党は「医療費や介護保険、消費税の値上げは許せない」「高い水道料引き下げて」など市民の声を政策化し、攻勢的な論戦と宣伝、組織戦を展開し現有3議席を確保しました。党市議団を先頭に公約実現と市民のくらし応援の政治実現に全力をあげるとしています。

### 柳川ひろみ

選挙の準備や後援会の活動にご協力頂きありがとうございます。党市議団へのアンケートや、様々な場所でお寄せ頂いたご意見を、今後の議会に生かしてまいります。



左から飯島、馬場、柳川の新市議3人

国保税や介護保険料、上下水道料金の引き下げや、グループホームなど高齢者施設の利用料減免制度の創設に取り組んでまいります。若い世代の働きやすい環境づくりのために、市が、正規雇用の支援を強化することにも取り組んでいきます。

### 飯島 光豊

市議選でのご支援に感謝申し上げます。

いま、国政では、安倍政権の疑惑に国民の怒りが大きく広がっています。伊那市でも、市長が市民の負担を増やし、医療や福祉など

市民へのサービスが削減され市民の批判が高まっています。安倍政権に審判を下すと同時に、安心して暮らせる市政実現に引き続き頑張ります。ご要望やご意見をお寄せ頂きますようお願い致します。

### 馬場 毅

2月半ばから候補者として、約千人の方たちと対話してきました。ある一人暮らしの高齢の方は「冷たい市政だ」と言い、また、同世代のシングルマザーは「毎日の生活で精一杯、政治に期待するゆとりがない」と話すなど、多くの方が不安や悩みを抱えています。

市民の皆さんの要求が市政に届き、住みやすいと実感できる伊那市にしなければなりません。政治の本来の目的「市民の命を守る」行政実現のため全力でがんばります。ご支援、ご指導をよろしくお願ひします。

### 市長選・八木たくま氏が健闘

22日投票の市長選では、「子育て支援や市街地の活性化」など8つのビジョンと80の政策を掲げた八木たくま氏は、9602票（得票率33・6%）を獲得し健闘しました。

## 地 蜂

憲法9条の核心は「戦争放棄の目的を達するため、戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない(戦力不保持・交戦権否認)」にあります。

▼ところが安倍自民党の改憲案においては、これに「必要な自衛の措置をとることを妨げない」と付記するということです。これでは自衛のためなら「戦力不保持・交戦権否認」の規定に妨げられず、戦力を持ち戦争もできてしまいます。言うまでもなく、これまでのどんな戦争も為政者は「自衛」を口実としていたのです。▼同時にこれまで政府が自衛隊合憲の理由としてきた「必要最小限度の実力組織」という縛りも取り払ってしまいました。さらに現在の自衛隊は、各省庁と同様、総理大臣と各閣内閣に属し、内閣は国会に対し連帯して責任を負っています(憲法第五章)。▼ところがこの改憲案では、自衛隊を第五章の内閣の仕事から切り離し、第二章九条に別途「内閣総理大臣を最高の指揮監督者とする自衛隊を保持する」と定めます。別格の内閣総理大臣専権事項となります。解散権同様乱用がまかり通ってまいります。安倍首相は「改正で自衛隊の任務・権限に何ら変更が生ずることはない」といっています。▼今年の憲法記念日の集いでは憲法学の指導的存在とされる高見勝利先生を招き700人が学びました。(Y・K)

# 平和へ力合わせ安倍を倒そう

## 「憲法記念日の集い・講演会」に700人

「憲法改正」について一選択の前に私たちが考えること」と題した「憲法記念日の集い・講演会」が、5月3日、県伊那文化会館で開催され、700人が参加しました。



講演する高見勝利さん

実行委員会が主催したこの集いでは、上智大学名誉教授で憲法学者の高見勝利さんが講演しました。

## 新婦人がレッドアクション

4月29日午前、新日本婦人の会伊那支部は、買い物客で賑うグリーンファーム前で、「9条改憲NO!・レッドアクション」にとりくみました。

行動に参加した18人は、思いおもいの赤い衣類を身につけ、「9条改憲NO!」の署名集めと「安倍さん、もうおやめなさ

高見さんは「安倍政権が憲法改正案を国会に発議したら、60日から180日以内に賛否を問う国民投票が行われる。選択の前に考えなければならぬ」とし、「憲法は権力を制限する規範である」「改正には慎重でなくてはならない」と指摘しました。

また、「自衛隊を憲法9条に書き込むことは、新しい権力を創設することになる」「権力拡大につながる改正には厳格な理由が必要。安倍首相が自衛隊を憲法に明記したいなら、これをクリアしなければならぬ」と指摘し、「安倍首相は、国民に、憲法のどこがどのように変わるのか説明しなければならぬ」と訴えました。

「署名」は41人分集まり、シール投票では、「おやめなさい」に47人が、「やめなくていい」に1人が投じました。遠方から来たと言う人は「うちの地域でも署名を集めているよ。安倍内閣はもうダメだ」などと声をかけて親子でシール投票に応じていました。

「ばならない」と訴えました。集会では「平和の未来を引き継ぐために、学びの輪をさらにひろげよう」のアピールを確認しました。

## 民商婦人部の憲法カフェに50人

上伊那民主商工会婦人部は、4月30日午前、東春近で「元氣いきいきまつり(お花見&憲法カフェ)」を開催、約50人が参加しました。

松村文夫弁護士から日本国憲法の成り立ちや憲法の3原則、立憲主義、憲法作成での論争、戦争の永久放棄など9条の存在意義等が詳しく話されました。

参加者からは「日本の戦争責任を明かしたポツダム宣言や基本的人権の尊重改めて認識できた」「安倍首相はなぜ戦争をやりたいがるのか」「憲法を守るのは権力者・首相達だね」「9条



松村弁護士(中央奥)の話聞く参加者

3000万署名	
国会へ届ける	
伊那市の目標	10,000
4月末現在	3,249

を変えられたら大変。子や孫を戦場に出すなど怖くなった」「森・加計学園の疑惑解明を」などの意見や感想が寄せられました。

## 9条の会など 平和アクション

西箕輪と青年の会は、毎週水曜の朝7時半から大萱交差点でスタンディングをしています。

手良は手良坂信号機付近で、4月3日は7人が、5月3日は8人が午後1時から宣伝しました。高遠9条の会

4月19日と5月9日の朝7時半から三峰川橋南で7人で宣伝しました。

東春近・竜東は、ベルシャイン前で4月3日午後9人が参加、19日朝、竜東橋南たもとで10人が参加。5月3日午後1時から伊那文化会館前に14人が立ち、「憲法集会」参加者らにアピールしました。

# 「働かせ方」改悪阻止 9条改憲ストップ

## メーデー伊那中央大会

第89回メーデー伊那中央大会が、5月1日いなっせ



手製の横断幕やプラカードを持つての参加者のみなさん

で開かれ(実行委員会主催)、180人が参加しました。

安倍首相の、過労死合法化や雇用破壊の「働き方改革案」阻止、憲法9条の改悪反対、くらしを守ろう、などを訴え、安倍政権を退陣に追い込むとしたメーデー宣言を採択しました。

集会後、「過労死をなくせ」「憲法9条を守ろう」



集会後、市中を行進する参加者のみなさん

などのシユプレヒコールをしながら、伊那北駅まで行進しました。

### 弱者切り捨てを許さない

飯島 光豊

### 市議の窓

下肢障がいのあるみなさん、病院などに「移送サービス」してきた「福祉有償運送団体」の伊那市身体障害者福祉協会などに、伊那市はこれまで毎年、補助金を拠出してきました。

ところが、市は今年度から補助金を20%も減額し、来年度は全額打ち切ると通

告しています。

補助金がなければ、団体は、移送サービスを継続できず、運行が中止に追い込まれてしまいます。

透析に病院へ行くために週3回利用している患者さんは、「移送サービスがなくなったら高額の高額なタクシー代はとて払いきれない。

私たちの命がかかっているので、補助金を無くさないで！」と訴えています。

弱者切り捨てを許さず、補助金復活と、不便で高いと言われている市の公共交通の抜本的改善を求めていきたいと思えます。



## 上伊那の米価闘争

境 有賀 光良

12

### 農村での自民党支配が

### 揺るぎはじめた歴史的瞬間

一九六九年十二月二十七日の総選挙で、長野三区では、林百郎氏が二位で当選、長い間農協を地盤としてきた吉川久衛氏が落選しました。さらに七二年の総選挙では秋田、宮城、福島、静岡、滋賀、和歌山などの農村県で続々と日本共産党の国会議員が誕生し、全国で三九人もの当選者を出すに至ったのです。米価闘争を闘いぬいてきた農民が反共主義を克服して、農村における自民党の支配を揺るがせ始めたのです。(おわり)

【林百郎】 (1912~1992)

長野3区選出の元日本共産党衆議院議員(岡谷市出身)終戦直後の1947年に初当選して以来当選8回、衆議院議員団長や共産党で初の衆議院常任委員会(懲罰)の委員長を歴任。共産党中央委員、政策委員長、名誉幹部会委員も務める。また弁護士として三鷹事件、辰野事件などを担当、旧制松本高校在学中に、満州事変に反対して治安維持法違反で検挙され(第3次松高事件)、留置場の中で法律の勉強をしたという。中央大学卒。

(長い間のご愛読ありがとうございました。編集部)

## 随想

## 移住する人たちに関わって

長谷 中山 友悦(70)

長谷地域は市の中でも人口減少が著しく合併後の12年間で400人余りの住民が減少(4月1日現在1751人)区によっては児童が一人もいないところもあります。保育園の存続にも影を落としていきます。

2年ほど前に、溝口地区が、市の「田舎暮らしモデル地域」の指定を受け子育て世代の移住に力を入れ始めました。

現在までに、わたしたちが関わった移住者は8世帯、その中で子供は9人になりました。移住した集落では子供の声が響き、お年寄りが元気になったとの声も聞かれます。

今、20代30代の子育て世代の移住者が増加しています。転機は2011年の東北大地震と言われ、地方への移住者の内、この世代が7割を占め伊那市も同様の現象のようです。今後、起きると予想される地震等の災害を都会で遭遇することの危険、危機を感じ、自然豊かな地方で安心して子育てをしたいとの思いからでしょうか。

私たちは住居紹介(空き家、市営住宅)と共にその後のサポートにも力を入れています。特に地域とのつながり、交流を深めてもらうために、区、組への入会を勧めています。ある地域では4軒の内、2軒が空き家でしたが今年になって2軒に若い人が入居し地区の作業にも参加、お年寄りとも喜んで交流、地域に活気が戻り始めました。

移住した若い人たちは自己を確立した、魅力的な人が多いと感じます。貸す空き家の不足、行政からの支援の不足など問題は山積していますが、こんな若い人たちと日々交流ができ、共に住みよい地域になるよう願って活動できることは幸せであるとともにやり甲斐を感じているところです。

## 風物詩

## たけのご掘り



たけのこの香りまで届くようです

## ☆ 「伊那谷示威行動」準備会

5月14日(月) 午後7時 いなっせ701

連絡先: 若林 (090-4094-2870)

大石 (090-9014-4828)

## ☆ 今、国政はどうなっておるのか?

5月19日(土) 午後7時~ いなっせ402

講師: ながせ由希子

(日本共産党県書記長・参議院予定候補)

主催: 日本共産党上伊那青年後援会

連絡先: 平澤 (090-4463-4165)

馬場 (090-3558-5360)

## ☆ 三浦久平和をうたう

5月20日(日) 午後1時半開場 2時開演

JA上伊那西箕輪支所

主催: 平和をうたう実行委員会

問い合わせ先: ロッジ吹上 (72-2788)

## ☆ 若者憲法集会バスツアー (東京)

6月3日(日)

連絡先: 宮脇 (090-4159-9115)

## ☆ 「脱原発」いな金行動

毎週金曜日午後6時~6時半

いなっせ北側広場(さよなら原発上伊那の会)

## ☆ 戦争法廃止行動

5月19日(土) 午後1時~

ベルシャイン前

主催: 九条の会など

西箕輪大萱交差点・毎週水曜日

午前7時半~ 青年と9条の会で

## ☆ アベ政治を許さない行動

6月3日(日) 午後1時~

グリーンファーム前&amp;

手良坂信号機付近

主催: 九条の会など